

■第5次岬町総合計画後期基本計画（案）に対する意見募集の結果について

貴重なご意見、ありがとうございました。いただいたご意見と町の考え方は、次のとおりです。

■意見募集の概要

- (1) 募集期間 令和8年1月7日（水曜日）～令和8年1月28日（水曜日）
- (2) 募集方法 情報公開コーナー（役場1階）、淡輪公民館、子育て支援センター、文化センター、保健センター、健康ふれあいセンター（ピアッツァ5）に閲覧用の資料を備え付けるほか、町ホームページで第5次岬町総合計画後期基本計画（案）を公表しました。
意見は、所管課窓口への書面による提出、郵送、ファックス、電子メール、HP 回答フォームで受け付けました。
- (3) 意見提出者 2人（内訳 岬町住民2人 その他0人）

■意見の内容 「反映」の表示 A: 意見を反映する B: 意見を一部反映する C: 今後の参考とする D: 反映できない、意見の趣旨や内容が具体的でなく回答不能など

No	ページ	意見	対応方針
1	全体	各章の黒背景に書かれている小見出しが全て消えている。「■施策の背景（現状、課題、社会潮流）」「■施策の方向性（将来あるべき姿）」「■進捗指標」「■主要施策の内容」など	各章における小見出しが黒塗りされた状態となっておりましたので、修正しました。 （対応：A）
2	全体	前期基本計画では写真は白黒でしたがカラーになっている。また、前期基本計画でもそうであったが、総合計画全体として白黒ページとカラーページが混在しており、グラフや画像、写真なども白黒とカラーで混在している。写真だけでなくSDGsマークなどカラーの方がわかりやすい部分もあり、文字やデザインなどもカラーの方が見やすい。一部のページだけ白黒にしても印刷費用も変わらないと思われ、全体をカラーにした方が良いと思う。	白黒とカラーが混在しておりましたので、可能な範囲でカラーに変更します。 なお、今回の後期基本計画については印刷を行う予定はありません。 （対応：B）
3	全体	行政計画策定日や公共施設の開設日、条例改正日について、年までと年月まで記載されているものが混在している。行政計画策定日や公共施設の開設日、条例改正日については時期を正確に示した方が良いと思う為、年月まで記載するように統一した方が良いのではないかと。令和6年（2024年）3	ご意見を踏まえ、年月の記載について、見直しました。 ・P41 施策の背景（現状、課題、社会潮流）3点目 令和6年（2024年）を令和6年（2024年）3月に ・P42 施策の背景（現状、課題、社会潮流）2点目

No	ページ	意見	対応方針
		月に「第4次岬町地域福祉計画・地域福祉活動計画」	<p>令和6年(2024年)を令和6年(2024年)3月に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P43 施策の背景(現状、課題、社会潮流)1点目 <p>令和3年(2021年)を令和3年(2021年)3月に</p> <p>令和6年(2024年)を令和6年(2024年)3月に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P46, 47 施策の背景(現状、課題、社会潮流)8点目 <p>平成28年(2016年)を平成28年(2016年)12月に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P49 主要施策の内容 <p>令和2年(2020年)を令和2年(2020年)6月に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P53 施策の背景(現状、課題、社会潮流)2点目 <p>平成19年(2007年)を平成19年(2007年)10月に</p> <p>平成29年(2017年)を平成29年(2017年)4月に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P54 施策の背景(現状、課題、社会潮流)2点目 <p>平成18年(2006年)を平成18年(2006年)5月に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P55 施策の背景(現状、課題、社会潮流)2点目 <p>平成19年(2007年)を平成19年(2007年)10月に</p> <p>平成29年(2017年)を平成29年(2017年)4月に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P61 施策の背景(現状、課題、社会潮流)1点目 <p>平成25年(2013年)を平成25年(2013年)4月に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P66 主要施策の内容 <p>令和5年度(2023年度)を令和6年(2024年)3月に 平成30年度(2018年度)については、No. 30のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P70 施策の背景(現状、課題、社会潮流)4点目 <p>平成9年度を平成9年度(1997年度)に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P74 施策の背景(現状、課題、社会潮流)3点目 <p>平成20年(2008年)を平成20年(2008年)6月に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P76 施策の背景(現状、課題、社会潮流)2点目 <p>昭和51年(1976年)を昭和51年(1976年)6月に</p> <p>平成6年(1994年)を平成6年(1994年)9月に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P76 施策の背景(現状、課題、社会潮流)3点目 <p>平成12年2月を平成12年(2000年)2月に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P76 施策の背景(現状、課題、社会潮流)4点目 <p>三つの法律ごとに施行日が異なるため、現状の表記のままとします。</p>

No	ページ	意見	対応方針
			<ul style="list-style-type: none"> ・ P77 施策の背景(現状、課題、社会潮流)1 点目 平成 15 年(2003 年)を平成 15 年(2003 年)3 月に ・ P78 施策の背景(現状、課題、社会潮流)2 点目 昭和 59 年(1984 年)を昭和 59 年(1984 年)12 月に (対応 : B)
4	全体	<p>■施策の背景(現状、課題、社会潮流) 箇条書きの形式で記載されているのに、それぞれの文頭に接続詞が使われている箇所があり、前後と繋がった文章形式になっているのは体裁としておかしい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、前後と繋がった文章形式になっている箇所を修正しました。</p> <p>修正箇所 : 施策の背景(現状、課題、社会潮流)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ P42 2 点目 「このような状況の中で、」を削除 ・ P74 4 点目 「また、」を削除 ・ P76 4 点目 「また、」を削除 ・ P77 2 点目 「しかしながら、」を削除 ・ P77 3 点目 「そのため、」を削除 (対応 : A)
5	P37	<p>「◆重点施策◆」の表 【重点取組】の行の高さがバラバラなので揃えた方が良い。前期基本計画から【横断的目標】がなくなったことで【重点取組】の列の幅が広がっているため【重点施策】の列の幅を広げたら行の高さを揃えられると思う。</p>	<p>行の高さについて、揃えるよう修正します。</p> (対応 : A)
6	P40	<p>第 1 章 1 健康づくりの推進と医療体制の充実 ■施策の背景(現状、課題、社会潮流) ライフサイクルの言葉の使い方がおかしい。人間のライフサイクルとは生まれてから死ぬまでの一連の過程における発達段階や順序などを意味する。「高齢者」「女性」「子ども」を指すのであれば、「ライフサイクル」ではなく「年齢や性別」とした方が良いと思う。「・・・「高齢者」「女性」「子ども」といったライフサイクルにあわせた効果的な健康づくりの推進が課題となります。」→「・・・「高齢者」「女性」「子ども」といった年齢や性別にあわせた効果的な健康づくりの推進が課題となります。」</p>	<p>ご意見を踏まえ、施策の背景(現状、課題、社会潮流)の 2 点目について、「～「高齢者」「女性」「子ども」といった年齢や性別などライフコースにあわせた効果的な健康づくりの推進が課題となります。」に修正します。</p> <p>第 3 次健康みさき 2 1 計画において「ライフコースにおける健康づくり」として取り組んでおります。</p> (対応 : B)
7	P44	<p>第 1 章 5 子育て支援の推進 ■進捗指標 「子育て支援センター利用者数(単年度)」について、子育て支援センターでは一時預かりやおさがりリサイクルなども行われているが、この指標の人数はどのようにカウントしているのか？子どもと一緒に利用した親子の数なのか？カウントの対象を明確にした方が良い。また、普段子育て支援センターに子どもと一緒に遊びに来ると、一時預かりや令和 8 年度から開始される「子ども誰でも</p>	<p>「子育て支援センター利用者数(単年度)」はセンターが行う事業のみを対象としており、おさがりリサイクル等は含めておりません。</p> <p>親子で一緒に利用した場合のカウントは、親子の人数でカウントしています。</p> <p>「子ども誰でも通園制度」等に関しては、第 3 期みさき子どもとおとなも輝くプランにおいて、子育て施策に関する課題や現状の把握に努めることとしており、本計画には記載しません。</p>

No	ページ	意見	対応方針
		通園制度」などでは施設の利用目的が異なる。その為、指標も分けて評価すべきではないか。それと、「※子育て支援センター利用者数は、町外からの親子の参加も含まれます。」と記載されているが、現在は原則として町内の方しか利用できないことになっていると思われる為、今後も利用者を町内の方に限定するのであれば、町外の利用者はカウントから除くべきだと考える。	また、子育て支援センターの町外利用については、里帰り等の利用が可能となっているため、町外の利用者もカウント対象としています。 (対応：D)
8	P44	第1章 5 子育て支援の推進 ■進捗指標 「保育所入所待機児童数(単年度)」について、現状(2025)が0人となっているが、これは2025年7月時点の人数であり、実際にはそれ以降に途中入所で待機児童が発生している。岬町においては保育の低年齢化と慢性的な保育士不足により、令和6年度は10月頃から途中入所での待機児童が発生し、最終的には10名にも及んでいる。その為、実態をより正確に評価する為に、途中入所での待機児童も考慮できるように人数の算出は年度の累計人数または12月や1月といったできる限り遅いタイミングでの算出とした方が良いのではないか。	ご意見を踏まえ、注釈に2024年度末における実績を記載します。 (対応：B)
9	P44	第1章 5 子育て支援の推進 ■進捗指標 共働き世帯が増え続けている現代において、保護者が安心して働くためには、保育所だけでなく学童保育も重要である。その為、進捗指標に「学童保育待機児童数(単年度)」も追加すべきではないか。	第3期みさき子どもとおとなも輝くプランにおいて、子育て施策に関する課題や現状の把握に努めることとしており、本計画には記載しません。 (対応：D)
10	P44	第1章 5 子育て支援の推進 ■主要施策の内容 保育ニーズの増加などにより淡輪幼稚園の園児が大幅に減少する中、淡輪保育所と統合して認定こども園への移行を望む声はとて大きい。令和5年2月に実施した「今後の町立淡輪幼稚園のあり方について」のアンケートでも認定こども園への移行を望む声が多いのは明らかであり、「淡輪幼稚園のあり方検討委員会」においても委員長より認定こども園への移行を検討する時期にきているといった意見も出されている。その為、認定こども園設置の検討についても明記すべきではないか。	今後の町立淡輪幼稚園の運営については、当該委員会にて検討しますので、現段階において本計画に認定こども園に関する記載はしません。 (対応：D)
11	P46	第2章 1 学校教育の充実 ■進捗指標 「「学校に行くのは楽しい」と思う児童生徒の割合(単年度)※」の“※”は現状(2025)の「全国平均を上回る」に記載すべきではないか。また、※1と文字サイズも合わせ※2として記載すべきではないか。「全国平均を上回る」→「全国平均※2を上回る」「※全国平均86.3%」→「※2 全国平均86.3%」	指標「「学校に行くのは楽しい」と思う児童生徒の割合(単年度)※」の※を削除し、現状(2025)の「全国平均を上回る」を「全国平均※2を上回る」、枠外の「※全国平均86.3%」を「※2 全国平均86.3%」に修正します。 なお、※2の文字サイズについては、※1と同サイズとします。 (対応：A)

No	ページ	意見	対応方針
12	P46	第2章 1 学校教育の充実 ■進捗指標 全国的に不登校児童生徒数が急激に増加しており社会問題となっており、岬町においても増加傾向である為、進捗指標に「不登校児童生徒数(単年度)」を追加すべきではないか。	第3期みさき子どもととなも輝くプランにおいて、子育て施策に関する課題や現状の把握に努めることとしており、本計画には記載しません。 (対応：D)
13	P47	第2章 1 学校教育の充実 ■主要施策の内容 「今後の児童・生徒数の推移を踏まえ、必要な教室の確保を図るとともに、学校施設の適切な維持管理を行い、安全安心な学習環境を整えます。」と記載されているが、児童・生徒数は今後も減少することが予想されている中で「必要な教室の確保」というのがどのような状況を想定しているのかが分からない為、もっと明確に記載すべき。	ご意見を踏まえ、「今後の児童・生徒数の推移を踏まえ、必要な教室の確保を図るとともに、」を削除します。 (対応：B)
14	P47	第2章 1 学校教育の充実 ■主要施策の内容 少子化により児童・生徒数が減少し続ける中、子どもたちの集団の学びが制限されたり、人間関係が固定化することなどへの懸念から、小学校統合、小中一貫校、義務教育学校などへの学校再編を望む声は非常に大きい。現在は学区制により住んでいる場所で学校が決まってしまう為、小規模校を望まない方の中には私立学校を選択されたり、場合によっては引っ越しされてしまう方もいる。少子化に歯止めがきかない現代においては、児童・生徒数の減少は今後さらに深刻化することが予想される。その為、これからも子どもたちがしっかりと「生きる力」を育み、楽しく学校生活を送ることができるように、早急に学校再編や学校選択制の導入なども含め、「学校のあり方」について検討を開始すべきであり、主要施策に明記すべきではないか。	学校教育方針や教育大綱において、学校運営の計画を行うこととしており、本計画には記載しません。 (対応：D)
15	P48	第2章 2 生涯学習・社会教育と スポーツ・レクリエーションの推進 ■主要施策の内容 住民の公民館図書館の整備を求める声は非常に大きい。淡輪公民館は老朽化も激しく耐震化もされておらず、急な坂道という立地にも課題があり、利用者は年々減ってきている。公民館図書館整備については前期基本計画策定以降に検討が開始され、令和6年3月には基本構想も策定されている状況である為、公民館図書館整備についても主要施策に明記すべきではないか。	ご意見を踏まえ、主要施策の内容について、「生涯学習に使用されている施設の整備・充実を図ります。」に修正します。 (対応：B)
16	P52	現在使用されていなくて荒れている田畑を多く見かけます。米や野菜が高騰している今こそ眠っている田畑を活かしてはどうでしょうか？出来た作物は給食等に使用したり、町内で安く提供し、いずれは岬町ブランドの良いものが出来るかもしれません。町内ボランティア等を募集し、先人の知	いただいたご意見につきましては、今後の町政運営の参考とさせていただきます。 (対応：C)

No	ページ	意見	対応方針
		恵もお借りしつつ、できる時にできる人がお世話をするなど…倉庫で眠っている農機具もあればお借りしたり…せっかくの土地を放置してるのは本当にもったいないと思います。	
17	P52	第3章 1 農林業の振興 ■施策の背景(現状、課題、社会潮流) 1つ目と2つ目に取り消し線が残ったままになっている。「本町内に分布する多様で魅力的な…」→「本町に分布する多様で魅力的な…」 「…耕作地面積等は減少傾向にあり…」→「…耕作地面積等は減少傾向にあり…」	取り消し線が残っている箇所について、削除します。 (対応:A)
18	P52	第3章 1 農林業の振興 ■施策の背景(現状、課題、社会潮流) 3つ目に「…安定した経営継続が困難なイメージが先行しており…」と記載されているが、実際に安定した経営継続が困難な状況に陥っている農家の方も多いため、”イメージが先行している”という表現は適切ではないと思う。例えば「…安定した経営継続が難しくなっており…」という表現に修正してはどうか。	ご意見を踏まえ、施策の背景(現状、課題、社会潮流)の3点目について、「～安定した経営継続が難しくなっており～」に修正します。 (対応:A)
19	P52	第3章 1 農林業の振興 ■主要施策の内容 2つ目に農業公園の整備について記載されているが、農業公園については令和7年3月に「(仮称)みさき農業公園基本計画」が策定され、想定スケジュールとしては事業手法によって異なるが、公設民営(業務委託・指定管理者制度・DBO)の場合は令和12年、民設民営(PFI)の場合は令和13年オープンとなっている。その為、「…農業公園の整備に努めます。」という表現は適切ではなく、「…農業公園の整備を進めます。」に修正すべきではないか。	ご意見を踏まえ、主要施策の内容の2点目について、「農業の活性化拠点となる農業公園の整備を進めます。」に修正します。 (対応:A)
20	P53	第3章 2 漁業の振興 ■進捗指標 「漁業就業者数(単年度)」の現状(2025)の数値は2023年度実績となっているが、これはおそらく漁業センサスの数値を使用しており、漁業センサスの統計調査は5年に1回で直近だと2023年度であることが理由と考えられる。町の独自調査結果を使用しているのであれば特に記載する必要はないと思うが、国や大阪府などの統計調査の結果を使用する場合は情報元をきちんと明記すべきではないか。	ご指摘の通り当該指標は漁業センサスの数値を使用しており、指標の「漁業就業者数(単年度)」を「漁業就業者数(単年度)※」とし、枠外に※漁業センサスを追記します。 (対応:A)
21	P54	第3章 3 商工業の振興 ■進捗指標 創業支援事業補助金申請や経営研修の開催数が増えたとしても、事業者が増えていかなければ商工業の活性化が図られたとは言えない為、進捗指標に「岬町デジタル田園都市構	ご指摘の内容を踏まえ、「事業所数(公務を除く)(単年度)※」を追加し、枠外に※経済センサスを追加します。 (対応:A)

No	ページ	意見	対応方針
		想総合戦略」のKPIでも設定している「事業所数(公務を除く)(単年度)」を追加してはどうか。	
22	P55	第3章 4 観光振興とにぎわいづくりの推進 ■進捗指標 「主要観光関連施設来館者数(単年度)」について、主要観光関連施設がどこか不明確なので注釈として記載した方が良い。おそらく現状(2025)の数値にはみさき公園は含まれていないと思われるが、2030年にみさき公園が新たに開園していた場合には、目標(2030)の数値には含まれる可能性もある為、条件の違いや算出根拠を示す意味でも明記した方が良い。	ご意見を踏まえ、主要観光関連施設を記載します。なお、一部の民間の観光施設が公表不可となっているため、合計のみの記載としています。 (対応:B)
23	P55	第3章 4 観光振興とにぎわいづくりの推進 ■主要施策の内容 4つ目にみさき公園整備について「町行政が主体となった新たなみさき公園を整備し、・・・」という表現で記載されているが、現在は「(仮称)新たなみさき公園整備運営等実施方針」に則り、事業者と事業契約を締結してPFI事業として進めている状況である。その為、「民間の資金や活力を活用したPFI事業により、新たなみさき公園を整備し、・・・」という表現に修正すべきではないか。	新たなみさき公園事業については手法の1つとしてPFI事業により進めています。事業の主体としては町が行いますので、記載内容の変更は行いません。 (対応:D)
24	P56	第3章 5 雇用・労働環境の充実 ■進捗指標 就労支援講習・講座等受講者数や就労相談件数が増えたとしても、雇用の創出が図られたとは言えない為、進捗指標に「岬町デジタル田園都市構想総合戦略」のKPIでも設定している「町の取組による雇用創出数(累計)」「従業者数(単年度)」を追加してはどうか。	ご指摘の内容を踏まえ、「町の取組による雇用創出数(累計)」「従業者数(単年度)」を追加します。 (対応:A)
25	P58	第4章 1 環境衛生と美化の推進 ■施策の背景(現状、課題、社会潮流)3つ目に記載されている「番川の清掃活動」は以前に実施されていた「番川クリーンアップ作戦」のことだと思われるが、現在は実施されていないのではないか。	ご意見を踏まえ、「本町では、住民の環境美化への意識は高く、大阪府のアドプト・プログラム制度を活用したボランティアによる清掃活動が行われています。また、毎年6月の環境月間において、6月の第1日曜日を「環境美化行動の日」と定め、住民による町内一斉の清掃活動が行われています。」に修正します。 (対応:B)
26	P59	第4章 2 循環型社会の構築 ■進捗指標 「リサイクル率(事業系資源化量を含む)」「リサイクル率(事業系資源化量を含まない)」の目標(2030)の数値がどちらも6.6%となっているが目標として低すぎではないか。前期基本計画の「リサイクル率(事業系資源化量を含む)」「リサイクル率(事業系資源化量を含まない)」では目標(2025)がそれぞれ17.5%、16.5%となって	指標の目標数値については、現在策定中の第3次岬町一般廃棄物(ごみ・生活排水)処理基本計画に記載の数値と統一しているため、変更は行いません。 なお、「岬町過疎地域持続的発展計画」の進捗目標についても、上記の計画に記載している目標数値と同一数値に修正しています。 (対応:D)

No	ページ	意見	対応方針
		いたが、目標数値が大きく下がっている。岬町はリサイクル率が全国の中でもかなり低く、大阪府内では令和元年度から5年連続最下位という状況で大きな課題である為、もっと高い目標数値を設定すべきではないか。また、現在作成中の「岬町過疎地域持続的発展計画」で同じ進捗指標が設定されているが数値が異なっている。「岬町過疎地域持続的発展計画」では「リサイクル率(事業系資源化量を含む)」「リサイクル率(事業系資源化量を含まない)」の目標(2030)はそれぞれ15.3%、14.3%となっている為、この数値と合わせる必要があるのではないかと。	
27	P59	第4章 2 循環型社会の構築 ■主要施策の内容 3つ目については脱炭素化の取り組みである為、令和4年3月9日に「岬町ゼロカーボンシティ宣言」を表明したことについても触れた方が良いのではないかと。例えば2つ目で「岬町プラスチックごみゼロ宣言」の趣旨に基づき・・・と記載されているように文章の書きだしに「岬町ゼロカーボンシティ宣言」の趣旨に基づき・・・と追記してはどうか。	ご意見を踏まえて、主要施策の内容3点目について、「岬町ゼロカーボンシティ宣言」の趣旨に基づき、温室効果ガスの～と記載します。 (対応:A)
28	P61	第4章 4 消防・救急、危機管理体制の充実 ■主要施策の内容 4つ目の「岬町国土強靱化地域計画」は「岬町強靱化地域計画」の間違いではないかと。	ご指摘の通り、「岬町強靱化地域計画」が正しいため修正します。 (対応:A)
29	P66	第5章 1 計画的な道路整備と維持管理 ■施策の背景(現状、課題、社会潮流) 第二阪和国道複線化の必要性についても触れるべきではないかと。	ご意見を踏まえ、施策の背景(現状、課題、社会潮流)に「渋滞の解消および災害時等の安全確保のため、国道26号(第二阪和国道)の四車線化が必要です。」を追記します。 (対応:A)
30	P66	第5章 1 計画的な道路整備と維持管理 ■主要施策の内容 1つ目に記載されている「岬町橋梁個別施設計画」は令和7年7月に改定されている為、下記に修正した方が良い。「・・・平成30年度(2018年度)に策定した岬町橋梁個別施設計画を基に、・・・」 → 「令和7年(2025年)7月に改定した岬町橋梁個別施設計画を基に、・・・」	ご意見を踏まえて、主要施策の内容1点目について、「橋梁については、令和7年(2025年)7月に改定した岬町橋梁個別施設計画を基に、～」に修正します。 (対応:A)
31	P67	第5章 2 交通環境づくりの推進 ■施策の背景(現状、課題、社会潮流) 令和5年10月のダイヤ改正による多奈川線的大幅減便によって住民がとても不便になっており、前計画策定時から大きく状況が変わった部分である為、明記すべきではないかと。	ご意見を踏まえ、「南海多奈川線については、令和5年(2023年)10月に運行本数が減便となっています。」を記載します。 (対応:A)

No	ページ	意見	対応方針
32	P67	第5章 2 交通環境づくりの推進 ■主要施策の内容 現在のコミュニティバスにおいては乗継支線の利用者が少ない、電車との乗り継ぎがうまくいかない、待ち時間が長い、バス停が遠いなど多くの課題を抱えており、コミュニティバスだけの仕組みでは解決が難しいと考える。その為、全国的に導入が進んでいるデマンド交通の検討についても記載してはどうか。	ご意見を踏まえ、「住民利便の向上を図るため、社会潮流を踏まえた多様な交通手段の導入可能性について検討を行います。」を記載します。 (対応:B)
33	P67	第5章 2 交通環境づくりの推進 ■主要施策の内容 コミュニティバスの車両の老朽化が大きな課題となっており、更新を検討しなければならない状況である為、明記した方が良いのではないか。	コミュニティバスの老朽化については、安全な交通環境を確保するため、必要に応じて、当然対応すべきことであるため、本計画に敢えて記載することはしません。 (対応:D)
34	P67	第5章 2 交通環境づくりの推進 ■主要施策の内容 1つ目に記載の「支線」は「多奈川線」を意味していると思われるが、分かりづらい為、「多奈川線」に修正した方が良い。	ご意見を踏まえ、「支線」を「多奈川線」に修正します。 (対応:A)
35	P68	第5章 3 公園の整備・維持管理 ■主要施策の内容 令和6年12月に「岬町児童遊園再編等基本方針」が策定され、令和7年度～令和11年度の概ね5年間での完了を目指して再編整備を進めることになっている。まだ具体的な計画が立てられていない為、進捗指標を設定することは難しいと思うが、主要施策として児童遊園の再編整備について明記すべきではないか。	主要施策の内容に「町内の児童遊園について、利用者の少ない公園の廃止や、転用の検討、様々な年代が利用できる多目的公園への複合的化等を図るなど再編を進めます。」を記載します。 (対応:A)
36	P70	第5章 5 下水道整備の推進 ■施策の背景(現状、課題、社会潮流) 5つ目の文末を「ですます調」に統一。「・・・転換が求められている。」→「・・・転換が求められています。」	施策の背景(現状、課題、社会潮流)5つ目の文末について、「～転換が求められています。」に修正します。 (対応:A)
37	P70	第5章 5 下水道整備の推進 ■進捗指標 ■主要施策の内容 前期基本計画では主要施策の内容に公共下水道の区域外における合併処理浄化槽の設置の促進に関する記載されていたがなくなっている。公共下水道の整備には時間も費用もかかる為、合併処理浄化槽設置の促進についても残しておいた方が良いのではないか。また、進捗指標として現在作成中の「岬町過疎地域持続的発展計画」でも設定している「岬町合併処理浄化槽設置整備事業費補助金助成基数(単年度)」を追加してはどうか。	浄化槽設置の促進に関しては、事業性質的に下水道整備にはそぐわないため、第4章 2 循環型社会の構築 ■主要施策の内容に「公共下水道や漁業集落排水処理施設が整備されていない地域においては、合併処理浄化槽への転換を支援することで、地域の水環境を改善して循環型社会の形成を推進します。」を記載します。 なお、関連指標については「岬町地域循環型社会形成推進地域計画」において別途提示しているため、本計画には記載しません。 (対応:B)

No	ページ	意見	対応方針
38	P71	第5章 6 良質な住環境づくりの推進 ■進捗指標 空家等対策として「空き家バンク制度」は有効であり、登録件数を増やすことも重要であるが、結果として必要なのは登録数ではなく成約数である。その為、指標は「空き家バンク登録件数(単年度)」ではなく「空き家バンク成約件数(単年度)」とすべきではないか。	ご意見を踏まえ、「空き家バンク成約件数(単年度)」を追加します。 (対応：B)
39	P77	第6章 3 男女共同参画の推進 ■施策の背景(現状、課題、社会潮流) 1つ目に平成15年に「岬町男女共同参画プラン」が策定された旨の記載がされているが、令和6年1月に「第3次岬町男女共同参画プラン」を策定している為、現状としては最新の情報を記載すべきではないか。	ご意見を踏まえ、施策の背景(現状、課題、社会潮流)の1点目について、「本町では「男女共同参画基本法」の趣旨に沿って、平成15年(2003年)3月に「岬町男女共同参画プラン(ウィッシュプラン)」を策定しました。現在は、令和6年(2024年)1月に策定した「第3次岬町男女共同参画プラン」に基づき、男女共同参画社会を実現するための施策を進めています。」に修正します。 (対応：A)
40	P78	第6章 4 多文化共生と平和施策の推進 ■進捗指標 「岬町国際交流サークルとの交流事業参加者数(単年度)」「留学生と地域の学校等との交流事業参加者数(単年度)」のどちらも多文化共生に関する進捗指標であり、平和施策の進捗指標が設定されていない為、設定すべきではないか。例えば、「平和啓発事業参加者数(単年度)」を進捗指標としてはどうか。	本町では平和都市の実現に努めているところですが、目標人数を決めて啓発をすることには馴染まないため、取組は今後も継続して行いますが、参加者数の進捗指標は定めません。 (対応：D)
41	P79	第6章 5 健全な行財政運営 ■主要施策の内容 4つ目に本庁舎について建て替えを含めて整備計画を検討する旨の記載があるが、本庁舎以外にも淡輪公民館、青少年センター、文化センターの3つの施設も老朽化や耐震性などの課題を有している。その為、これらの対応についても明記すべきではないか。	岬町公共施設等総合管理計画により、公共施設等の適正管理の推進に取り組むこととしており、個別の施設に関して総合計画への反映は行いません。 (対応：D)
42	P80	第6章 6 情報の推進 ■主要施策の内容 6つ目に淡輪公民館などに生涯学習用パソコンの設置について記載されているが活用されているのか？活用されていないのであれば記載は削除しても良いのではないか。	施策の背景(現状、課題、社会潮流)の6点目について、現状として活用されていないので、削除します。 (対応：A)
43	P80	第6章 6 情報化の推進 ■進捗指標 情報化の推進に対する進捗については「町公式LINE友だち数」といった一つのツールの指標だけで図ることは難しいと考える。重要なのはデジタル化を行うこと自体ではなく、それによって住民の利便性向上や地域課題の解決が図られ、それを住民が実感しているかどうかだと思う。その為、例えば昨年12月に「岬町DX基本計画」改定に向けた意見把握のアンケート」のようなデジタル化に関する住民アンケートなどにより評価した方が良いのではないか。	ご意見を踏まえ、ツールの指標を増やし、「証明書などのコンビニ等交付による割合(単年度)」を追加します。 (対応：B)

■お問合せ先 岬町まちづくり戦略室企画地方創生担当 〒599-0392 大阪府泉南郡岬町深日 2000-1 電話番号：072-492-2775（直接電話番号-ダイヤルイン）